

えんがわ

第3号

2007年6月発行

発行元
衣笠病院グループ
横須賀市小矢部
2-23-1
TEL046-852-1182

開国橋から みえる景色

「今日は千葉がよく見えませぬ」一長瀬を往復する送迎車の中、開国橋の手前で少なからず生まれる話題のひとつが、海とその向こうに広がる景色です。

長瀬デイのご利用者のうち、遠い方は約1時間、車にゆられての参加となります。デイでのリハビリ、入浴、食事等はもちろんです。が、車内でのコミュニケーションも大切な時間と言えるでしょう。

ご利用者の生活歴や人生観を通じて教えられる事柄は、介護スタッフにとつてのやりがい、喜びにも通じます。また、コミュニケーション



ションがご利用者自身の喜びを楽しみとなることを願いながら、今日も窓の外の景色を眺め、ちよつとした言葉をかけてみるのです。衣笠病院長瀬ケアセンター

丸山

えんがわ在宅 ひとくちメモ

地震・雷・

火事・病気

「地震」「雷」「火事」

「親父」、昔から言われていますが、現代では「親父」以外は突然ふりかかってくるものです。同じように病気も突然やって来たりすることがあります。

高齢者・病気や障害がある人は特に急に具合が悪くなる場合が多いと思えます。あまり意識されていませんがそのような方々では地震や雷や火事に遭うよりも急な病気になる方がずつと多いのです。防「親父」訓練はあまりなされておられません。その他三つに対する防災訓練はいろいろなところではなされています。

防「親父」訓練と同じくらいなされていないのが急

な病気に対する訓練ではないでしょうか？

「急に具合が悪くなったときにはまずどこに連絡をとるべきか？」「こんな症状の時はどのように対処するか？」元気があるうちから主治医の先生やケアマネジャさんと確認してみたいかがででしょうか？

また「急な病気になったときに必要なものをまとめておくこと」「お医者さんに伝えることをまとめておくこと」「急に病気になったときの連絡先の電話番号を確認すること」などしてみてください。

湘南国際村クリニック
大友



暑くなってきました。水分を普段より多めに。